



## 佐賀県高度情報化推進協議会 令和2年度第3回幹事会議事録

- 1 日時 令和3年1月14日(木)10時00分～12時00分
- 2 場所 オンライン開催
- 3 出席者 21名(会長、副会長1名、幹事15名、事務局職員4名)

### 4 議事

- (1) 本年度事業の進捗について【報告事項】
- (2) 次期中期推進項目について【協議事項】
- (3) 来年度事業の方向性について【協議事項】
- (4) 次期講演会のテーマについて【決議事項】
- (5) 次期幹事について【協議事項】
- (6) 高情協関係例規の改正について【協議事項】

### 5 議事録

- (1) 本年度事業の進捗について【報告事項】
  - ・ 特に意見無し
- (2) 次期中期推進項目について【協議事項】
  - ・ 文言等の修正については、特に意見無し。なお、事務局から照会メールを幹事に送信し、1月中に確認いただく。
  - (その他意見)
  - ・ デジタルデバイドの解消といった内容は、今後必要となるものであり、高情協だけの取組で済むものではない。なお、事務局は、行政においても進めていくと回答
- (3) 来年度事業の方向性について【協議事項】
  - (情報収集)
  - ・ 会員に無償で最新のICTツールを貸し出し、実際に使ってもらう取組はどうか。
  - ・ 中小企業向けの無料ツール及び会員のもつICTに関する商材の紹介はどうか。また、DXの成功事例を紹介するセミナーはどうか。
  - ・ ビジュアルプログラミングといった費用対効果の高いような事例の紹介はどうか。

(講演会)

- ・ DXの成功事例発表会はどうか。例えば農業、中小企業等において、県民がDX事例に触れられる機会を講演会で作ってはどうか。

(県民への普及啓発)

- ・ イベントの開催場所については、佐賀市以外についても検討の余地をいれてもらいたい。

(会員間の連携、情報の共有化)

- ・ 特に意見無し

(4) 次期講演会のテーマについて【決議事項】

- ・ 事務局案のとおり

(その他意見)

- ・ 1月27日に佐賀県地域産業支援センター主催で、AI、IoT支援事例発表会がある。講演のテーマ設定の参考となるのではないかと。

(5) 次期幹事について【協議事項】

- ・ 過去、人数が少ないときの方が議論が活発だったと聞いているので、減らしてもよいのではないかと。ただし、減らすのではなく、固定メンバーを設定し、議事によってサポートメンバーに参加いただくなどの形もあり得る。
- ・ 人数を減らすことに反対でないが、幹事会参加者に一言ずつ発言をお願いするといったことを心掛けるなど積極的に発言いただくことが前提である。
- ・ 会の参加者に、参加の目的や会議の意義がちゃんと理解されていれば、自然と活性化する。
- ・ それぞれのグループで得意分野が違うので、このままの人数でもよいのではないかと。

(6) 高情協関係例規の改正について【協議事項】

- ・ 事務局案のとおり

6 その他

「佐賀県のデジタル化について」をテーマに意見交換会を行った。以下に主な意見を記載する。

(マイナンバーカードがもっと活用されるようなアイデア)

- ・ マイナンバーカードが普及するには、行政の効率化につながり、もっとメリットが享受できるようになることをPRしなければならない。
- ・ 公的な事務手続きにおいて、マイナンバーカードを利用すればこれだけ便利になるということもPRするとよい。

- ・ マイナンバーカードが運転免許証や年金でも利用できるようになる話を聞いている。常に携帯するようになるので、紛失したときの安全面についての理解・浸透が普及には必要である。
- ・ シニア層へのマイナンバーカードの普及については、シニア向けICT普及団体が担うことができる。
- ・ 普及が進まないのは、利便性よりリスクを心配する方が多いから。利便性については、増やしていくしかない。リスクについては、Tカードなどは個人情報を伝えてカードを作るのにマイナンバーカードを作らないのはなぜかといったような具体的な事例をもとに伝えていくことが大切である。

#### (佐賀県のデジタル化)

- ・ 佐賀県のデジタル化については、他県との比較が必要である。Society5.0の方針の中で、先進的な位置にいるのかの検証が必要。例えばオープンデータの進み具合と利活用の取組は他県と比べてどうかなど。民間、メディア、高情協などいろいろな方面から検証する必要がある。

#### (デジタル人材)

- ・ 大分県ではIPA(独立行政法人情報処理推進機構)と連携協定を締結し、5年間で情報セキュリティマネジメント資格保持者を1,000人出そうという取組がされている。そのような協定とか取組とかあってもいいのではないか。
- ・ 国のギガスクール構想で、児童生徒が1人1台学習者用端末を持つことになる。高情協でもなにかできるようなことが出てくるのではないか。